常磐毎日新聞 第2862号 昭和34年11月2日（月曜日） 常磐毎日新聞（夕刊）（日曜休刊） （昭和30年1月22日第三種郵便物認可）

森林、鉄鉱石開発を陳情
石城の町村議長が出県

石城郡町村議長会では六日出県、県当局の改修照備促進を陳情するほか市町村議長会でも◇磐・務敬育館学校施設費国庫負担法の改正◇平・新潟線二級国道昇格促進◇新市町村建設促進法の期間延長などについて県を通じて関係各省に要望することとなった。

常磐地方総合開発計画から洩れられようとしている郡内の四高、遠野、小川、三和の各町村議長会では山間部に近接する道路の改修が市街地に比べあと回しとなっているところから六日出県、❶勿来―三珠線県道改修促進❷常磐市湯本―石川間県道改修促進❸相田―根岸―入遠野間県道改修促進❹県道補修照備促進などを陳情する。同地帯は森林資源と山岳一帯に埋蔵する豊富な鉄鉱などの地下資源開発と農山村の経済交流のためにも道路の照備が急を要すると強く訴えている。

また市町村議長会でも太平洋と日本海を結ぶ平・新潟線の一級国道の改修工事は進捗が遅いため竣工後、数年を要して全線を通じて一部分の利用だけにとどまっていることは小名浜港の一万トン埠頭や各工場の照備拡張にともなう道路の利用が増えている現在、工事促進を急速にやってもらいたい。また新市町村建設促進第二十五条第一項に町村合併後約五カ年間に限り国土の保全および国有林の純済上必要なものを除くほかは市町村に売払い、また交換することができるとあるが、町村合併の条件として双方で計画された建設計画により優先的にできないようにしてもらいたい。

【写真は郡山騒地部隊の平市観閲行進】

めずらしい火砲に人気
自衛隊 機動隊が平で行進

伊勢湾台風などで大活躍している自衛隊は創立五周年を迎えたが、自衛隊郡山地とん部隊では一日、石城市の観閲行進を行った。部隊は百十五ミリ榴弾砲と火砲二十六門、車両五十両をきり機動部隊四百人の観閲、午前十一時半からラッパ隊の市中吹奏、音楽隊のパレードなどに次いで正午、平小前木新町村長、菅野平議長、岡田消防団長、木玉平自衛隊父兄会会長を出発した日本第二の火砲百五十五ミリりゆう弾砲、高射機関砲とげん月車、車両などの観閲が繰々と公会堂前大通りを行進、公会堂前に仮設された観閲台から部隊平長、次席課長、関田県議所長、鈴木四倉町長、若松小川町長、鈴木新川村長、管野平議長、岡田消防団長、木玉平自衛隊父兄会会長などの観閲をうけた。この観閲をゆるがす観閲絵巻に沿道の市民は驚異の目をみはらせていた。なお部隊は内郷―磐城―勿来の順に大行進を行った。

交通事故三件 平署
少女は死に二人ケガ

平磐線内に三件の交通事故が発生した。

▽三十一日午後三時三十分ごろ、平市赤井字畑子田六四、長谷川忠一郎さん(三)の運転するバイクが国学院大学生須田康雄さんの長女利子ちゃん(七)＝小学二年＝をはねとばし、前頭部と顔面裂傷で三週間の傷を負わせた。

▽同日午後十時三十分ごろ、平市十五丁目二二地内国道で四倉町仁井田商店、鎌崎照二さん(三)＝酒とどけ下、国鉄職員笠井享さん(三)＝を同乗させて運転中、ハンドルをきりそこねてトラックに衝突、笠井さんは同足に全治三週間の傷を負った。

▽好間村上好間字上ノ原好間一小一年級原早苗ちゃん(六)は、三十一日午後二時五十分ごろ、国学院鉱専用線踏切を歩行中、平、平市胡麻沢一四、渡辺正喜さん(四)の気動車に跳ねられ即死した。

豊かな詩情の絵画
平で土屋画伯の個展

白日会会友土屋画伯の個人展覧会が自由会会場で開かれている。油彩個人展がきょう二日から三日まで平市二丁目の坂本紙店ギャラリーで開かれている。土屋氏の作品は新しい感覚と豊かな詩情をたたえたもので中央画壇でも注目されている。個人展には油絵として「紅葉の秋山」「実る田園」「那須山」「窓辺果物」「湘南風景」「桃花折る乙女」など七点が近代的なタッチで画かれている。

米屋の登録替えは10日から
平市では米穀の登録替えを十日から三日間、市役所市民課と各支所で行う。変更指導者は現在まで配給を受けていた米屋に代金の支払いが済んだ証明を持って届出ること。

宿泊料も踏み倒す
磐城署では三十一日朝八時ごろ、市内沖見町二丁新米旅館（経営者木田田部良シ倉玉義平ゲ正蔵吉阿阿部銘吉）阿部銘木店）に「今晩一泊の予定で来たが、所持金がない。明日になれば金ができるから」と申し込んだ。

東京だより

人工授精の論争
城山山人

子どもに恵まれないということは淋しいことだろうが、子どもが幾人あっても、少しもアテにならないというのも、このごろの各家庭の悩みでもあるようだ。

この子どもに恵まれないという人たちの悩みを解消するために計画されたと「人工授精」は、わが国では既応大学が手をつけたのをはじめとして、全国各地で行われているが、鹿児島大学医学部主任教授現哲男氏は「法律学的見地からみて人工授精は禁止すべきである」と主張し、こんど開かれた全国大会でその主張を発表することになったという。

人工授精は、不妊症の夫婦に、提供者の精液を注射して妊娠させる方法で、欧米ではかなり広く行われているが、日本でも二十数年前から行われているという。

人工授精をする場合、提供者は二十から三十代の青年に限るものであり、医学上からもどう限制されるか注目されるものがあるだろう。

人工授精はわが国でどの位行われているだろうか。調べてみると昭和二十五年慶応大学の安藤教授が手がけてから同教室のみで二百七十四人が子どもを完全に生んでいる。聞もなくこの授精児は小学校に入学しようとしているわけである。さらにアメリカの出産児は二万人を越する盛況を示しているというから驚くほどである。

人工授精は二十から三十代の青年に限定されるべきであるとされている。学生などアルバイトにこの方面をもってはら殺い、ているものも相当あるようだが、授精された女性は夫婦間の隔離をねばならず、夫婦道徳の派生、ことに家庭内の紛争がおこった場合と夫婦間の相談がまく一致しないと、勝手に女性が飛び込んで子どもに対する法律的義務がなく、子どもと自身が実子でないと知る。第三としては離婚などと関連して性病などキズがあるわけにはゆかぬ道徳上制限が定められている。

これに対し反対論の言い分は配偶者間における人工授精は姦通禁止すべきであるという。その第一は、安全に条件にケッチした授精者はないと見るべきであり、現在はよいとしても強烈な社会風、家族風、既応性がわからない。また将来どういう遺伝的疾患が出るか、現代の遺伝学では予知できない。

また同一授精者が何回も授精した場合、同じ父親の子どもが生れ、その兄弟、姉妹間恋が結婚する恐れがある。その場合血族結婚となる。また秘密を保つというが、血液型の判定によっては父子とも自身が実子でないことを

国税表彰者の横顔

古い歴史をもつ

団体

綴17納組、戦時中も継続

内郷市綴一七、納組（組合長柿沼新五郎氏）大正十四年一月一日に設立という古い歴史がある。動機としては町内に滞納ができたがなんとか救済の方法がないだろうかと町内有志がつくったもので、戦時中一時解散の危機に見舞われたが、組合長の柿沼さん以下幹部が奮闘、やっと危機を切り抜け、隣接の納組（綴町納組）と合併して、設立当時十二人の組合員も四十六人とふくれ、組合員の親睦はもちろん及ばず日掛け、月掛け貯蓄を行い、輪番制の集金をやってきた。

国税納税協力者十八人だが、二十七年度は九一・二%の納期内完納率だったものを、三十一年度からは百%の納税率である。組合幹部が機会あるごとに税務署に出向して、税に関する打合せを開き、税と対する道うらとくに綿密にしている。

こうした税務署との打合せ事項は細大もらさず組合員に連絡をとり、とくに申告期には全員が記帳上の相談をあう等早期納税をうたい文句に励ましあっている。また組合員の親睦につとめ、毎年レクリエーションの花見、相撲取りも行い、苦労の反面を描つて楽しむという文字通り苦楽をともにしている。

個人

滞納一掃に協力

とめ、毎年レクリエーションの

漁業家に呼びかけ組合結成

吉田錄氏（右）表彰状吉中の作字川崎

漁業は一見非常に派手に見えるが大部分の人たちの財布は常に〝火の車〟で、借金などは別世界にもかけずに「漁があれば返せる」という気軽さが、いよいよ借金がかさむ結果となり、税金もこのように滞納が増えがちである。こうした漁業家の実態を心配した中の機船底引網漁業協同組合長の吉田氏は打開策に腐心した。あらゆる会合に納税のための貯蓄を呼びかけ、磐城七浜のトップを切って五万円を突破、五万円台の商原正男、橋本良一、菅野正人、石井功、遠藤いつ子の六級、四万円台の渡辺初枝、佐々木勝利、阿部剛子、寺島正雄の四級、三万円台の内ノ崎正之、渡辺伊佐雄、鳥光一、高木光子の三級、二万円台の井出久磯、横沢伊佐雄、勝田正行の二級、一万円台の吉原正男、飯島孝雄、高橋由司、根本和明、本郷正子、黒沢節子、石上あつ子、佐藤勝好、引地武夫、菊地久夫、篠原重平、鹽田政時、阿部初よ、佐久間勲子、高橋美恵子、井村文よ、西藤ケイ子、根本あや子、志賀礼子、有色恵一、今野利子、岡田繁和子、菅田しづ子、渡辺弘子、渡辺友子、鈴木寛、伏見加よ子、山名良子、清水千恵子、小野ふさ江、諸橋健一、岩松正仁、神田ハイ子、永源七夫、加藤登喜子、加藤里子の一級、合計一万円台の組合員は百十七人。

根本は港の改良が必要

四倉港水揚げ対策の懇談会　船主は入船に努力

四倉町主催の同町水産業振興懇談会は二十日午後一時から四倉公民館で開かれ、漁協組合長鈴木、長谷川両漁協組合長、新堀町会議長、菅波同町建設委員会長など各種団体（婦人会、婦人団体、商工会長佐藤氏）それに船主と加工業者ら約四十人が集り、小名浜沖のサンマ漁期を迎えて起こるいに助けあえるようにしようと話合った。話合いは座長に四倉町建設委員会長菅波茂氏を選んで、いかに地元船を入港させるかまた加工業者ら仲買人らに水揚げされた魚の消化などについて検討した結果、四倉港の整備が遅いため入船しないのが原因で港の改良が水揚減を防ぐ唯一の原因であるが改良がほどこされるまでは船主が努力して生産にこたえなければならないという意見が圧倒的だった

根本千鶴子　柴田喜美子　小林幸子
東海林忠良　渡辺紀子　丹野淳子
吉田静江　吉田とめ子　吉田俊子
大田和保　小林功　山本正美
神田竹男　小林久雄　佐々間勲
相村澄子　小高和子　岩田光枝
伊藤智子　大村アヤ子　佐藤澄子
大友節子　越智正典　鈴石健二
大久保洋　井上武　窪永ケイ子
吉田裕子　小島ミサ子　鈴木良子
小林トシ子　小野和子
久保田榮世子　折笠智津子
細野圭子　有坂亨　佐藤光卿
小久光子　吉野厚子　佐藤源一
吉田直子　高野勝子

珠算の合格者

吉田さんら132人（常磐）

二級　吉田あけみ　川石昌夫
石川キヨ子
三級　鹽原昭よ　菅原正数　永山栄二　飛上幸夫　菅原政一　井上幸子　佐々木宮よ　堀フク子　内山榮枝子　星　勝子　上岡光子　石田佳郎　尾島敬悦　鈴木敏子　五十嵐幸子　斎藤榮子子　笹井時子　根本千鶴子　柴田喜美子　小林幸子　東海林忠良　渡辺紀子　丹野淳子　吉田静江　吉田とめ子　吉田俊子　大田和保　小林功　山本正美　神田竹男　小林久雄　佐々間勲　相村澄子　小高和子　岩田光枝　伊藤智子　大村アヤ子　佐藤澄子　大友節子　越智正典　鈴石健二　大久保洋　井上武　窪永ケイ子　吉田裕子　小島ミサ子　鈴木良子　小林トシ子　小野和子　久保田榮世子　折笠智津子　細野圭子　有坂亨　佐藤光卿　小久光子　吉野厚子　佐藤源一　吉田直子　高野勝子

四級　上遠野照夫　菅原安子　数馬美智子　赤石沢京子　佐藤美栄子　堀川榮枝　石堂民男　川又美恵子　赤沼喜子　菅原恵美子　梅田仁志　佐藤澄子　白石鉄弘　小島ミサ子　岡田タミ子　鈴木静子　鹽岡登子　小林トシ子　白井光男　今川由美子　鈴木守　綾川和身　吉田裕子　鈴木澄子

喫茶バー　峰

平ひかり座前　電話二六一一

靴店

佛具　平市新川町　橋本屋

割烹　開花　四町　電五四六八

伝統の牛豚肉

クリーニング　洗張・防水　小松崎　平駅前　電3343

D.P.E.とカメラ用品　カンノ　公会堂通り

優れた性能と特長　トヨタ編物機　綴の小山商会　内郷市　電3576　常磐支店

NHK第1【今晩】ラジオ福島

6:00 子供の時間
40 スポーツ便り
7:15 録音ニュース
30 三つの歌特集
8:15 バラエティー
9:00 きょうのニュース
35 民謡わしが国さ
10:10 音楽の花束
50 物語「夕映」
11:25 世界をつなぐ歌ナツトキングコール
40

【明朝】
5:05 女形芸術
45 園あの雲こえて
6:15 村の広場
40 菊つくり五十年
7:15 キジの養殖場の朝
40 朝の訪問
8:05 ピアノ奏鳴曲
45 うたのおばさん
9:00 対談日本文化の課題
40 座談会子供と映画
6:10 童話の時間
30 フクちやん
7:10 録音ニュース
30 歌謡空ひばり
8:00 これがタンゴだ
30 歌の祭典
9:00 お楽しみ演芸館
30 歌三種奥智也外
10:05 追悼浪曲
30 夜の調べ
11:05 銀形平次捕物百話
25 ミツドナイトコンサート
5:05 朝の教室
45 農家の皆さんへ
6:15 おはようコーラス
40 歌とおしゃべり
7:15 朝の童話
35 朝のメロデイー
8:05 お早よう皆さん
30 ママの日記
9:15 チヤツカリ夫人とウツカリ夫人
30 びよびよ大学

NHKテレビ【今晩】

6:00 漫画映画
35 みんなの科学
7:15 バス通り裏
30 ここに笛は鳴る
8:00 これがバラエティーだ
9:00現代人間模様

今晩の映画

【甲市】
★平　館　二日迄　風雪の歌
★平　一番館　二日迄　事件記者
★平　二番館　二日迄　風のある道
★平　新東宝　二日迄　ギターを持つた渡り鳥
★平　六　二日迄　肉体のバラダイス
★世界館　二日迄　女体の泉
★世界館　二日迄　十代の出り角
★平映劇場　二日迄　馬喰一代
★東映劇場　二日迄　拾つた花粉
★東映劇場　二日迄　百万回五十三次
★民　劇　二日迄　サラリーマン十戒
★三阪東映　二日迄　魔人の爪
★三阪東映　二日迄　宵の海原
★三阪楽館　二日迄　大菩薩峠
★三阪楽館　二日迄　十二人の怒れる男
【内郷市】
★第一いわき　二日迄　静かなる跡
【四倉】
★国際劇場　二日迄　母子草
★国際劇場　二日迄　おしどり道中
★東宝　二日迄　大当り八百八町
★海　盛　二日迄　潜水艦A伝絶体絶命
【勿来市】
★三図座　二日迄　暁の地平線
鉄火牡丹
おやじ教育
★朝　日　二日迄　悲しみは空の彼方に
【常磐市】
★中　央　館　二日迄　東京暗黒街
日本の醜悪ここに十五年
危険旅行
★稲田ロマンス　三日迄　無法の王者
武器よさらば
★稲田　一番館　三日迄　○番目の狼
鍵
★稲田　二番館　三日迄　○番目の狼
長一番槍
★菊　多　館　十日迄　老人と海
浪花の恋の物語
★中　央　館　四日迄　東京暗黒街
日本の醜悪ここに十五年
危険旅行
★ひかり座　二日迄　大人になりたい
悲しみは空の彼方に

解説　勝利なき戦い

館　楽　聚

3日より

最近ハリウッドでは、スターや監督がプロデューサを兼ねて好きな作品を生み出す傾向が目立っているが、グレゴリー・ペックも先ごろ匠ウイリアム・ワイラーと共同で「大いなる西部」を製作し、非常な成功を収めている。

「勝利なき戦い」は、そのグレゴリー・ペックが、名脚本家サイ・バートレットと二人で創立したメルヴィル・プロダクションの作品である。このプロはペックが社長を、バートレット副社長を務めているが、二人は一九五〇年に「旧上の敵機」でしょに仕事をして以来の親友だという。

「勝利なき戦い」は、二十世紀戦史に於ける最も悲惨な自兵戦といわれた朝鮮戦線ポークチョップ・ヒルの争奪戦を、軍事評論家S・L・A・マーシャルの実録小説に基いて映画化したもので、監督には「西部戦線異常なし」などいくたの名作によつて戦争映画最高の名匠と称されるリュイス・マイルストンが当つている。

クレモンズ中尉には隊長としての悩みがあつた。部下たちは和平の近いのを知り、誰もが最後の戦斗で死ぬことを避けようとしないにきまつている。そのような兵の心を奮起激励という生死を賭けた難務に結集することができるだろうか。しかもこの作戦の成否は自分の隊の進撃度にかかつているのだ。夜明け前に反撃を開しなければ高地奪回は絶望にちがいない。

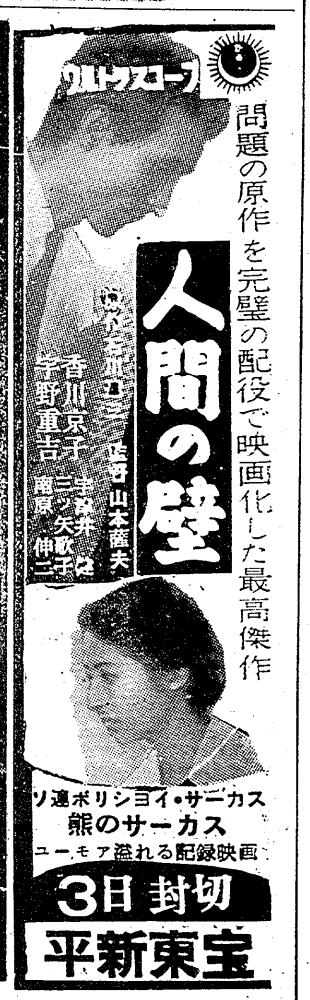
敵はスピーカーを通じて米軍兵士の恐怖心を煽りにかかり、隊は除うつな静寂が支配する。敵の砲撃は四分五裂。退いて再編を余儀なくされた。キング隊も集中砲撃にさらされ、高地の斜面を上るにつれて進撃はいよいよ難渋した。

クレモンズはふと、岩かげからすくまる部下のフランクリンをみとめ、足首をくじいたと言訳するのも聞かず、自分の側を離れるなと強に命じた。フランクリンはクレモンズを憎み彼を殺そうと計つたが、かえつてクレモンズに救われるのだつた。

訓練の日の反撃行、兵は敗北の原因になつた。キング隊はジリと暗い斜面を這い上つて行つたが、鉄条網に遮断して進撃はたつたりと停止した。おまけに混乱した敵線に血迷つた、味方の探照燈が彼等の姿を敵前に照らし出す始末に、兵たちは萎縮してしまつた。だが、マンキンレイらの勇敢な活躍でキング隊はようやく高地を脱出した。敵は刻々増強されるクレモンズは敵斗の さ中 も敵情を観察して、司令官デイヴイス中佐に送らくし、援護射撃を効果的にした。

× × × ×

「勝利なき戦い」

戦争には明日のない生活物語

一九五三年、朝鮮戦争も大詰めとなり、板門店では休戦協定が押問答をくり返している頃。板門店の東、わずか二〇キロあまりのポーク・チョップ・ヒルと呼ばれる高地では激烈な争奪戦が行われていた。この高地は戦略上、要衝であり、ハロルド中尉に率いられた米軍イージー隊が守備していた。ある夜、敵大隊隊の全面的攻撃がはじまり、急を知つた連隊カーン大佐は直ちにレクター隊を救援に投入、さらに待機していたキング隊をも出撃させた。キング隊は実戦経験は乏しかつたが、カーン大佐は隊長クレモンズ中尉を信頼していた。彼の任務は先発したレクター隊の援護のもとに、敵の手に落ちた高地を奪回することだつた。中尉は第一線に第一、第二小隊、第三小隊を展開して、自分は第二小隊と同行。第一小隊は親友で二世のオーヘン中尉の指揮下に置いた。